

I

問1 A バージニア権利章典 B ワイマール憲法 C ローズベルト (ルーズベルト)

問2 3

問3 4

問4 イ (国家) からの (自由) ロ (国家) による (自由)

問5 2

問6 3

問7 1

問8 具体例としては、積極的に選挙権を行使することが考えられる。なぜなら、選挙権を行使することによって、国家権力を担当する者が人権の保障に努めているかをチェックすることが可能となるからである。

(93字)

(別解)

不断の努力の例に裁判所の活用がある。憲法は法の下での平等を定めているが、衆議院の定数配分規定には不均衡が存在していた。この問題について国民が提訴した裁判における違憲判決を受けて、選挙制度が見直された。(99字)

II

問1 4

問2 A 団体自治 B 住民自治 C 二元 D 民主主義の学校

問3 5

問4 4

問5 5

問6 3

問7 4

III

問1 イ 3 ロ 2

問2 2

問3 5

問4 4

問5 2

問6 イ 250 ロ 5/6 ハ 280 ニ 14/15

IV

問1 A 契約自由(私的自治) B 工場 C 労働審判

問2 2

問3 3

問4 1985年の男女雇用均等法では、募集・採用・配置・昇進に関する男女の平等な取扱いに関する規定が努力義務規定に過ぎなかったが、1997年の改正で差別禁止規定に改められた。また、1997年の改正では、女性のみを対象としてセクシュアル・ハラスメントの防止配慮義務が事業主に課されたが、2006年の改正では、男性も対象になるとともに、事業主のセクシュアル・ハラスメントについての防止配慮義務が防止措置義務に改められた。(197字)

問5 5

問6 4

問7 1